

予算特別委員会記録

1. 日時 令和4年9月7日(水)
午前 9時30分 開会
午前10時11分 閉会
2. 場所 白鷹町役場 議場
3. 議題 (1) 議第62号 令和4年度白鷹町一般会計補正予算(第4号)について
(2) 議第63号 令和4年度白鷹町下水道特別会計補正予算(第1号)について
(3) 議第64号 令和4年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について
(4) 議第65号 令和4年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算(第1号)について
(5) 議第66号 令和4年度白鷹町介護保険特別会計補正予算(第1号)について
(6) 議第67号 令和4年度白鷹町立病院事業会計補正予算(第1号)について

○出席委員(11名)

2番	金田 悟	委員	3番	横山 和浩	委員
4番	竹田 雅彦	委員	5番	丸川 雅春	委員
6番	笹原 俊一	委員	7番	小口 尚司	委員
8番	奥山 勝吉	委員	9番	山田 仁	委員
10番	菅原 隆男	委員	11番	関 千鶴子	委員
12番	遠藤 幸一	委員			

○欠席議員(なし)

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職氏名

町	長	佐藤 誠七
副町	長	田宮 修

教 育 長	衣 袋 慶 三
総 務 課 長	菅 間 直 浩
税 務 出 納 課 長	佐 藤 雅 志
企 画 政 策 課 長	加 藤 和 芳
町 民 課 長	橋 本 達 也
健 康 福 祉 課 長	長 岡 聡
商 工 観 光 課 長	小 林 裕
農 林 課 長 併 農 業 委 員 会 事 務 局 長	大 木 健 一
建 設 課 長	菊 地 智
上 下 水 道 課 長	鈴 木 克 仁
病 院 事 務 局 次 長	渡 部 町 子
教 育 次 長	橋 本 秀 和
監 査 委 員	竹 田 謙 一

○職務のために出席した者の職氏名

議 会 事 務 局 長	高 橋 浩 之
補 佐	芳 賀 和 則
書 記	竹 田 雅 紀 子

○開会の宣告

○委員長（奥山勝吉） ご参集、誠にご苦労さまです。

これより予算特別委員会を開会いたします。

出席委員は全員であります。

定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

昨日開催の第5回白鷹町議会定例会本会議において、本委員会に付託された令和4年度白鷹町一般会計補正予算（第4号）外5件の補正予算について審査を行います。

審査の方法は、お手元に配付の文書表のとおり、一般会計から順に、令和4年度補正予算説明書の概要により説明を受け、一問一答形式で審査を行った後、議案番号順にそれぞれ採決したいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、そのように進めることに決しました。

なお、質問される方、答弁なさる方は、それぞれ簡潔明瞭にされるよう申し添えます。また、質問される方はページを示してください。

○議第62号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） それでは、議第62号 令和4年度白鷹町一般会計補正予算（第4号）についてを議題といたします。

初めに、補正予算説明書の概要について説明を求めます。菅間総務課長。

○総務課長（菅間直浩） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要の2ページをお開きください。

初めに、一般会計の概要でございます。今回の補正は原油価格等高騰対応支援事業などにより、総合的に原油価格等高騰対策を講じるとともに、4回目のワクチン接種の対象拡大対応や気候変動対応のための町道等の防災対策など、緊急性の高い事業について対応するものであります。

また、今後の公債費の増加や老朽化対応などの財源需要を見込みまして、減債基金及び公共施設整備基金への積立てに対応するとともに、人事異動等に伴う人件費の調整を図りました。

歳入でございます。

款、補正額、主な説明を申し上げます。

9款地方特例交付金、314万8,000円。

10款地方交付税、2,226万3,000円の減額。令和4年度の普通交付税算定結果に基づく調整でございます。

13款使用料及び手数料、71万7,000円。公営住宅使用料の算定誤りによる追加徴収分でございます。

14款国庫支出金、9,762万円。新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金9,375万円などがございます。

15款県支出金、176万2,000円。農地利用効率化等支援事業128万7,000円などがございます。

19款繰越金、2億1,059万6,000円。

21款町債、6,490万円、過疎対策事業債2,750万円、緊急自然災害防止対策事業債2,780万円、災害復旧事業債3,000万円、臨時財政対策債2,040万円の減額。

歳入合計、3億5,648万円。

次のページをご覧ください。

歳出でございます。

まず、共通事項といたしまして、人件費1,870万3,000円の減額。人件費の調整でございます。

次に、款別の概要です。

1 款議会費、84万4,000円。事務局及び共通事務費67万4,000円。議員管外研修費旅費の追加計上等でございます。

2 款総務費、1億374万5,000円。財政管理費5,000万円、今後の公債費の増加に備えた減債基金積立てへの対応でございます。財産管理費5,480万3,000円、今後の施設老朽化に対応するための公共施設整備基金積立てへの対応などがございます。フラワー長井線対策費200万円、フラワー長井線開業100周年事業に対する支援への対応でございます。情報処理費1,117万円、コスト削減に向けたサーバー等構築業務の見直しへの対応などがございます。

3 款民生費、717万2,000円。冬の生活応援事業350万円、灯油価格高騰による高齢者世帯等の負担軽減への対応でございます。介護保険特別会計繰出金522万5,000円の減額、事務費繰出金、人件費調整への対応などがございます。新型コロナウイルス感染症対策支援事業200万円、保育所等の新型コロナウイルス感染症予防を推進するための支援への対応でございます。

次のページをお開きください。

保育所等給食費支援事業80万円、保育所等の給食費高騰対策支援への対応でございます。

4 款衛生費、599万9,000円の減額。白鷹町新型コロナウイルスワクチン接種事業176万5,000円、4回目ワクチン接種の対象拡大への対応でございます。斎場管理特別対策事業52万円、原油価格等高騰の影響に対する支援への対応でございます。

6 款農林水産業費、2,283万3,000円。農地利用効率化等支援事業143万円、農地集約

化に向けた農業機械の導入支援への対応でございます。農業用肥料、燃油高騰対策事業2,860万円、農業経営の安定化に向けた肥料燃油価格高騰対策支援への対応でございます。森林整備地域活動支援交付金230万円、森林境界明確化に係る労務単価増加への対応でございます。緊急自然災害防止事業林道防災分330万円、林道黒鴨線の災害防止対策への対応でございます。木材生産業燃油高騰対策事業65万円、木材生産業者に対する原油価格等高騰対策支援への対応でございます。

次のページになります。

7款商工費、7,691万6,000円。ふるさと森林公園管理事業320万円、原油価格等高騰の影響に対する支援への対応でございます。観光拠点施設連携推進事業400万円、宿泊利用者に対し、町内観光施設等で利用可能な商品券を贈呈するための対応でございます。ふるさと移住応援プログラム250万円、現在の申込み状況や事業実績見込み等に基づく追加計上でございます。原油価格等高騰対応支援事業5,620万円、原油価格等高騰の影響を受ける町内法人、個人事業主に対する支援への対応でございます。

8款土木費、8,714万1,000円。道路橋梁総務費200万円、大平橋記念碑関連整備に係る設計分の負担金への対応でございます。緊急自然災害防止対策事業道路防災分650万円、町道野崎愛宕線、中山針生線の災害防止対策に必要な設計委託でございます。荒砥浅立線道路改良事業950万円、消雪用ポンプ改修工事への対応でございます。門前南側線道路改良事業800万円、狭隘部分の解消のための測量設計の対応でございます。荒砥細野線道路改良事業300万円、十王地内の変形6差路交差点の安全確保のための予備調査への対応でございます。東俣山道線道路改良事業1,000万円、舗装整備工事への対応でございます。

次のページをお開きください。

緊急自然災害防止対策事業公園防災分1,800万円、中丸公園スポーツ交流館南側の法面対策工事への対応でございます。住宅管理費887万8,000円、公営住宅の修繕費及び公営住宅使用料の算定誤りによる過誤納金の還付への対応でございます。空き家対策事業、304万円、空き家等解体補助金の対象拡充への対応でございます。

9款消防費、711万4,000円。災害対策費391万7,000円、Jアラート機器の修繕、避難所用物資食料品の備蓄等への対応などがございます。

10款教育費、1,214万7,000円。校内防犯対策環境整備事業100万円、校内防犯対策環境整備工事の追加計上でございます。中学校管理費309万5,000円、中学校の修繕工事への対応、中体連等活動費補助金の追加計上などがございます。中学校環境整備事業150万円、環境整備工事費の追加計上でございます。保健体育総務費60万円、プロスポーツ応援事業補助金への対応でございます。保健体育施設費396万9,000円、各保健体育施設修繕等への対応などがございます。

次のページをご覧ください。

11款災害復旧費、4,402万6,000円。道路河川豪雨災害復旧事業費4,400万円、令和2年豪雨災害対応のための追加計上でございます。

12款公債費、54万1,000円。元金償還額の調整でございます。

歳出合計、3億5,648万円。

以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。歳入歳出一括して質疑を行います。

2番、金田委員。

○2番（金田 悟） それでは、2点ほどお伺いいたします。

3ページの総務費、フラワー長井線の対策費ですが、フラワー長井線開業100周年事業とありますが、どのような事業全体を計画しているのか、その辺をまずお伺いします。

○委員長（奥山勝吉） 加藤企画政策課長。

○企画政策課長（加藤和芳） お答えいたします。

フラワー長井線は国鉄時代も含めまして、荒砥駅まで延伸され今年12月で100年となります。これに合わせ100周年記念イベント等を開催するお話がされておりますので、これに対する補助を計上させていただいております。

実施に当たりましては、各駅で活動されている団体による協議会や実行委員会を組織していただき実施していただくことを想定しております。

現在、検討いただいている内容につきましては、各駅のイルミネーションの設置、写真コンテスト、振る舞い、または花火の打ち上げなどの案をいただいているところでございます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） イベント内容は分かりました。利用拡大に向けた取組ということがこのイベントの内容には含まれていないんですが、せっかくの機会ですので、利用拡大に向けた取組の内容等についても含めていただければと思ったところでした。

あとは、沿線市町があるわけですが、例えば長井市とかそのほかの市町の取組状況というのはどうなっていますか。

○委員長（奥山勝吉） 加藤企画政策課長。

○企画政策課長（加藤和芳） お答えいたします。1つ目の利用拡大に向けた取組になりますが、今回はただのイベントではなく長井線の再確認と利用拡大、また、町の活性化につなげていきたいと考えております。

また、ご質問にございました近隣市町になりますが、フラワー長井線沿線で構成しておりますフラワー長井線利用拡大協議会においても事業を検討している段階でございます。また、山形鉄道におきましても、式典などを予定しているところでございます。

今回、この予算に計上した事業につきましては、白鷹町内のイベントとなりますので、先ほどの協議会、または実行委員会で実施していただきたいと考えております。以上で

す。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） 分かりました。有意義なイベント並びに利用拡大につながればと思います。

続いて、4ページの農林水産業費であります。農地利用効率化支援事業でございますが、農地の集約化と生産性の向上に取り組むという目的がございますが、目標並びに具体的な目指す方向性というものはいかがでしょうか。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長併農業委員会事務局長（大木健一） お答えいたします。

この事業につきましては国の事業ということになりますが、国で目指すところの事業目標につきましては、全農地面積に占める担い手が利用する面積の割合の増加を目指すということで、国全体では令和5年度までに8割を目指すことになっているものでございます。

農家の目指す方向は成果目標項目ということで必須項目としての付加価値額の拡大、それから選択目標としての経営コストの縮減、さらに事業関連取組目標として経営面積拡大という部分がございますので、それぞれそれに向かってこの事業に取り組みながら目指していくということでございます。

○委員長（奥山勝吉） 2番、金田委員。

○2番（金田 悟） これも大事な事業でございますので、農地の集約、担い手の集積に向けて、この事業だけでなく農業委員会とも十分連携を持ちながら進んでいただきたいと思っております。以上です。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 3点お伺いをいたします。

最初に、概要の3ページでございます。2款総務費の一番下でございます情報処理費、コスト削減に向けた取組ということでございますが、具体的にどのような取組となるのか、そして、どの程度のコスト削減を見込んでおられるのかお伺いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 加藤企画政策課長。

○企画政策課長（加藤和芳） お答えいたします。今年度、情報システムのセキュリティーサーバーの更新を予定しておりました。システム構築と機器整備を1つの契約として想定しておりましたが、検討を重ねた結果、分割することにより5年間の総額で削減を図られることが判明いたしましたので今回補正するものでございます。

5年間の総額は、当初、見込んでおりましたのが約4,500万円ほどの事業費でありましたが、500万円ほどの経費削減が見込まれるような形となっております。以上です。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 500万円ぐらいのコスト削減ということで今後とも進めていただき

たいと思います。

続きまして、予算書の17ページ、農林水産業費の中の一番上にございます学校給食地産地消促進米粉利用推進事業補助金でございます。補正に至った経緯と実際子どもたち、給食に対してどのように影響が現われるのかということをお伺いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 大木農林課長。

○農林課長併農業委員会事務局長（大木健一） お答えいたします。こちらの事業につきましては、当初、米粉の利用ということで6回を予定しながら計画したところでしたが、6月に県から補助の拡充ということで12回までを対象としますと。さらには12回までした場合に副食のおかず、米粉を使ったおかず、それからデザートもあるんですが、それも対象にしますということで要項が示されたものでございます。

もともと、町の給食につきましては、年間で大体米粉パンを48回ほど利用しておりますが、その部分の、いわゆる財源としても活用できるということでこのたび、当初で見込んでいた部分にプラスして取り組むということでございます。

効果につきましては、今、48回ほどと申し上げましたが、これによります米粉の年間の使用量を出しますと、大体787キログラムほどと算定をしております。俵でいきますと、13俵ということになります。いわゆる米の消費拡大に少しでもつながるということで、この事業を活用しながら取り組んでいきたいということで計上させていただいたものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 米の消費拡大、そして、子どもたちが米を食べるという機会にもつながりますので、引き続き期待したいと思います。

予算書の26ページをお願いいたします。10款教育費、生涯学習推進費の中における白鷹学講座開催支援事業補助金でございます。令和3年度はたしか執行率が6割を切ったぐらいの数字かと理解しておったんですが、補正するに至った経緯などがあればお伺いをいたします。

○委員長（奥山勝吉） 橋本教育次長。

○教育次長（橋本秀和） お答えをいたします。白鷹学講座開催支援事業につきましては、令和2年度から住民自らが企画し実施する事業を支援する形で取り組んでいるところでございます。

令和4年度につきましては、年度当初から多くの申請をいただいております。5月の段階で5つの事業、金額にして92万6,500円の申請をいただいたところでございます。今年度もまだ半年ある中で、引き続き、住民が自ら考え実践する学びの機会を支援するために予算を確保したものでございます。

○委員長（奥山勝吉） 3番、横山委員。

○3番（横山和浩） 大変に申込みが多かったということであると思いますので喜ばしい

などと思います。

補正になったことで枠が増えたと理解できると思うのですが、もっと使えるということもPR、広報等を何かお考えであればお伺いいたします。

○委員長（奥山勝吉） 橋本教育次長。

○教育次長（橋本秀和） お答えいたします。本事業につきましては、ただいま説明させていただいたとおり、住民の方々が考えて企画する事業を応援する事業でございます。今回の補正により枠を確保した部分につきましては、広報紙等を通じてPRしてまいりたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 3点ほどお伺いしたいと思います。概要書の5ページ、7款商工費にありますふるさと移住応援プログラムについて、予算書の説明によれば、白鷹若者移住定住支援交付金に250万円と計上されておりますが、今現在の申込み状況と今後の見込み状況について伺いたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 小林商工観光課長。

○商工観光課長（小林 裕） お答えいたします。白鷹若者移住交付金でございますが、今現在、実績で2件、2世帯分ございまして、見込みの支出予定で6件ございまして、合わせまして8世帯分の予定がございます。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 8件とお伺いしました。若者の皆さんが移住されるIターン、Uターン、Jターン、これらの傾向についてどう捉えておられるか伺いたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 小林商工観光課長。

○商工観光課長（小林 裕） お答えいたします。この交付金につきましては、そもそも事業につきましては対象条件がございまして、夫または妻のどちらかが45歳未満である夫婦世帯、または45歳未満の方と中学生以下のお子さんがある世帯が対象となっております。その条件を満たせば基本額で10万円を交付しまして、それに加えて子育て世帯加算として1人から2人までが10万円の加算、3人目以降は1人増すごとに5万円ずつ加算するものでございます。その交付を受けた世帯が先ほど8世帯あると申し上げましたが、その傾向といいますか、移住の理由として詳細までは把握していませんが大まかなところをお聞きしているところだと、田舎暮らしをしたいとか、あるいは就職や企業との関係で移住したという方が主に占めているようでございます。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 今後についてもPR方々、よろしくお伺いしたいと思います。

2点目、このたびの予算書に計上されていない事業についてであります。先月、7月1日から8月21日にかけて飲食店の割引等に支援する応援事業があったわけですが、経済対策としてこれらの結果について取りまとめておられるならば、効果というも

のをどのように捉えているか伺いたいと思います。

○委員長（奥山勝吉） 小林商工観光課長。

○商工観光課長（小林 裕） お答えいたします。飲食店等応援緊急経済対策事業でございますが、商工会にお願いしている事業でございます。実績を取りまとめている途中でございますが、今現在の状況でいきますと、利用件数としては約7,100件ほどの利用がございました。割引総額では1,160万円ほどの割引総額でございます。実際の注文額がおおむね4,000万円程度ございましたので、そこからいけば経済効果としては3.4倍ほどの経済効果があったのかと想っているところでございます。

実際この事業に参加した方に商工会から聞いていただいた中では、初めて店を利用した方もいらっしゃってよかったという声や、あるいは前は最低額1,500円でしたが今回700円まで引き下げたことによりまして、ほぼ全てのお客様が対象になったので影響が大きかったという声がありまして、コロナ前までの状態には戻りませんが、8割程度で済んでいるのがこの事業のおかげだというありがたいお言葉もいただいておりますので、実施して大変よかったと想っているところでございます。

○委員長（奥山勝吉） 5番、丸川委員。

○5番（丸川雅春） 効果があつたと理解しております。本当にこれからも継続していただきたいと思ひます。

そしてまた、全体を通してであります。このたび、原油価格高騰対策として様々な分野に様々な事業、補正が計上されておりますが、最近に来てまた円安が急加速しているようでありまして、昨日については142円台までいったと。今後についても145円台になるのではないかと臆測もあるようでありまして、この補正予算に計上されました事業、まだ執行されていない状況下であります。恐縮であります。今後、円安が加速すること等によるこれからの経済対策について、町としてどのような考へがあるか、執行する前でありまして伺いたいと思ひます。

○委員長（奥山勝吉） 佐藤町長。

○町長（佐藤誠七） 今、議員のご質問につきましては、非常に難しい部分もあります。

これは経済でございますので生き物でございます。ただ、昨日あたりが143円まで円安が進んだと。今、142円前後でいろいろ取引がなされているようでございますが、ここまで来ますと、もう本当に企業努力だけでは到底立ち行かない状況が来ているなということはおつづく感じのところでございます。この辺については、国、県の動向を我々としては注視しながら適宜的確な判断をして支援をさせていただく状況になれば支援をさせていただくということでございますが、やはり国自体のもう少し動きを見まさんと、私としては何とも判断できるような状況ではないと思ひしているところでございます。今、丸川委員からご質問のあつた件については、非常に重要な白鷹町の経済の基礎をなす部分でございますので、私としては注視しながら、必要であれば取組を進めて

まいりたいと思っているところでございます。

○委員長（奥山勝吉） そのほかございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑終結と認めます。

○議第63号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に移ります。議第63号 令和4年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。鈴木上下水道課長。

○上下水道課長（鈴木克仁） ご説明いたします。

概要書の8ページでございます。

下水道特別会計でございます。

補正額といたしましては714万8,000円でございます。電気料金高騰への対応及び人件費の調整ということでございます。内容といたしましては、公共下水道事業費19万6,000円、人件費でございます。管渠管理費、浄化管理センター管理費、それぞれ226万円、469万2,000円につきましては光熱水費でございます。以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第64号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第64号 令和4年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。橋本町民課長。

○町民課長（橋本達也） ご説明いたします。

補正予算説明書の概要、8ページをご覧ください。

国民健康保険特別会計でございます。

6,468万3,000円を補正させていただくものでございまして、概要といたしましては、交付金過年度分の精算、円滑な事業運営に資するための国保事業運営基金への積立て等の対応及び制度改正に伴うシステム改修等ございまして、内訳としまして保険給付費等交付金償還金としまして3,002万5,000円、基金積立金としまして3,449万3,000円、総務費システム改修等でございますが、こちらが16万5,000円でございます。

説明につきましては以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第65号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第65号 令和4年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。鈴木上下水道課長。

○上下水道課長（鈴木克仁） ご説明いたします。農業集落排水特別会計でございます。

補正額につきましては360万7,000円でございます。電気料金高騰及び修繕工事への対応等でございます。

内容をそれぞれ申し上げます。農業集落排水施設費310万3,000円、こちらにつきましては光熱水費及び維持工事に係るものでございます。個別排水処理施設事業費、特定地域生活排水処理事業費、それぞれ26万4,000円、24万円につきましては修繕料でございます。以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第66号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第66号 令和4年度白鷹町介護保険特別会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。長岡健康福祉課長。

○健康福祉課長（長岡 聡） ご説明申し上げます。

補正予算説明書の概要、8ページをご覧いただきたいと思います。

介護保険特別会計の概要でございますが、歳入歳出それぞれ7,170万7,000円の補正を行うものでございます。

概要及び説明につきましては、介護給付費準備基金への積立て及び人事異動に伴う職員人件費の調整等を行うものでございます。

総務費43万8,000円の減額補正につきましては、人件費の調整でございます。基金積立金につきましては、令和3年度の決算を踏まえまして介護給付費準備基金への積立てを行うもので、5,620万1,000円の補正でございます。償還金につきましては、令和3年度の事業精算によります国及び支払い基金等への償還金1,594万4,000円の補正でございます。以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

歳入歳出一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

○議第67号の説明、質疑

○委員長（奥山勝吉） 続いて、議第67号 令和4年度白鷹町立病院事業会計補正予算（第1号）についてを議題といたします。

補正予算説明書の概要について説明を求めます。渡部病院事務局次長。

○病院事務局次長（渡部町子） ご説明いたします。

概要書、8ページの最後の欄になります。

病院事業会計、収益的支出3,000万円、主な内容でございますが、人事異動及びワクチン接種など新型コロナウイルス感染症に関連する人件費などの調整でございます。

収益的収入医業収益3,000万円、主な内容といたしましては、ワクチン接種や検査に係る収益の増でございます。

収益的支出3,000万円、主な内容といたしましては、コロナ対応や人事異動によります人件費の増などに対応するものでございます。以上でございます。

○委員長（奥山勝吉） 説明が終わりました。

収益的収支一括して質疑を行います。ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） 質疑なしと認めます。

以上で質疑を終了します。

○議第62号の採決

○委員長（奥山勝吉） これより採決を行います。

この採決は起立によって行います。なお、起立されない方は否決とみなします。

初めに、議第62号 令和4年度白鷹町一般会計補正予算（第4号）について採決いたします。

議第62号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第63号の採決

○委員長（奥山勝吉） 次に、議第63号 令和4年度白鷹町下水道特別会計補正予算（第

1号)について採決いたします。

議第63号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○委員長(奥山勝吉) 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第64号の採決

○委員長(奥山勝吉) 次に、議第64号 令和4年度白鷹町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について採決いたします。

議第64号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○委員長(奥山勝吉) 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第65号の採決

○委員長(奥山勝吉) 次に、議第65号 令和4年度白鷹町農業集落排水特別会計補正予算(第1号)について採決いたします。

議第65号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○委員長(奥山勝吉) 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第66号の採決

○委員長(奥山勝吉) 次に、議第66号 令和4年度白鷹町介護保険特別会計補正予算(第1号)について採決いたします。

議第66号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○委員長(奥山勝吉) 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○議第67号の採決

○委員長(奥山勝吉) 次に、議第67号 令和4年度白鷹町立病院事業会計補正予算(第1号)について採決いたします。

議第67号について、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

[賛成者起立]

○委員長（奥山勝吉） 全員起立。よって、本案は原案のとおり可決すべきものと決しました。

○委員長（奥山勝吉） 以上で、本予算特別委員会に付託された補正予算 6 件の審査が終了いたしました。

なお、委員会審査結果報告については委員長に一任いただきたいと存じますが、ご異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○委員長（奥山勝吉） ご異議がないので、審査結果報告は委員長に一任されることに決しました。

○閉会の宣告

○委員長（奥山勝吉） これをもって予算特別委員会を閉会いたします。

ご苦労さまでした。

閉 会

〈午前 10 時 11 分〉